

一歩先のリモートワーク 米国現地からプロに聞く

カリフォルニアからCisco Webex Meetingsで実施

参加者はWebex MeetingsにVideoで顔出して、Microphone付きのHeadphoneを使って議論。

(日本語での対応)



アドバンスト・ビジネス創造協会 <https://www.abc-a.jp/> 主催
カリフォルニア州立工科大学 <https://www.cpp.edu/> 協賛

一歩先のリモートワーク 米国のプロに聞く

以前からリモートワークを検討してきた企業はあったが、なかなか普及しなかった。

しかしコロナ感染の影響で、否応なしに在宅勤務に切り替えることによってリモートワークが進み、一部企業では、今後もリモートワークを継続する企業が出てきた。

大半の企業は、今までの仕事の仕方のまま、デジタル化をただけのデジタルツイン(*1)になっています。そのため、部下の進捗の管理、書類のハンコ、リモハラなど様々の課題が出てきている。

10数年前から、リモートワークでグローバルに仕事をこなす大西さんに、カリフォルニアの現地よりその仕事の秘訣をお聞きます。

2020年のカリフォルニア州立工科大学ポモナ校(California Polytechnic State University Pomona)NASA-CPP 起業支援プログラム エグゼクティブ・ビジネス研修ツアー シリコンバレーのキープレイヤーを訪問し、世界を変えたエコシステム、そしてそのプレイヤーの幹部である講師とディスカッションをするツアーの延長セミナーです

*1 デジタルツインとは、物理世界(現実世界)に実在しているものを、デジタル空間でリアルに表現したものを指します。現実世界の仕組みや稼働状況などをデジタル空間に構築し、リアルなシミュレーションを可能にする技術。

- 【開催日】 日本時間 8月28日(金)
- 【時間】 日本時間 13:00~14:30
- 【開催形式】 Webexによる会議形式
<https://www.abc-a.jp/seminar/seminar2020828webex.pdf>
参加者もWebex MeetingsにVideoで顔出しで、Microphone付きのHeadphoneを使って議論
(米国大学スタイルの講義形式)
- 【参加料】 無料
- 【参加対象者】 コロナ感染により日本のビジネスを革新したいと思っている人
生産性を向上させたい人
ピンチをチャンスにしたい人
- 【申込方法】 URLにアクセスし登録をしてください
<https://www.abc-a.jp/>
登録完了後、Webex参加アクセスUrlを個別に送付いたします。

【セミナー内容】

今の働き方／シスコでの働き方
1日の過ごし方・仕事の内容と評価のされ方
日本での働き方との違い
時間で働くのではない・上司とのかかわり方／仕事のチェックのされ方
シスコでは何の環境が整備されているか
IT環境
シスコの様な働き方に変わるには、何が必要なのか？
仕事の定義の仕方 ・目標の理解・共有
上司とのかかわり方・指示・アドバイス・失敗に対して・評価のされ方
自己管理・時間ではなくどう自己管理しているのか
他のメンバーとのつながり・同僚・会社への帰属意識
教育・新技術・コンプライアンス・セキュリティ・自己成長
日本企業へのアドバイス

- 【講師紹介】 Silicon Valley Internet Giants, Cisco Systems,
Sr. Manager, Systems Engineering, Jimmy Onishi



アメリカ合衆国カリフォルニア州サンノゼに本社を置く、世界最大のコンピュータネットワーク機器開発会社。米国ロサンゼルス郊外在住。商工会議所でシステムズエンジニアとして勤務後、幾つかの勤務経験を経て、現在Cisco USで唯一の日本人Sr. Managerとしてグローバルに活動中。これまで世界30カ国以上でICT環境のサポート実績から得たビジネスの変革と最新の管理手法についてお話を伺います